

甲府商工会議所早期景気観測システム

調査結果概要報告(6・7月)

- ・調査期間 平成19年7月17日から7月31日
- ・調査対象 当所会員事業所 213社
回収数 162社 75.7%
- ・調査項目 6・7月の業況・売上・採算等についての状況(DI値を集計)及び、
業界として当面とする問題

DI(デフュージョン・インデックス)とは業況・売上・採算等の各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の多いことを示す。

例えば、回答した企業100社のうち30%の企業で売上が増加し、10%の企業が減少した場合、DIは30%-10%で20ポイントとなる。しかしこれは売上高などの実数値の上昇率を示すのではなく、強気・弱気などの経営者マインドの相対的な広がり意味着。

業況・採算・金融の貸出し:(好転)-(悪化)
売上:(増加)-(減少) 仕入単価:(下落)-(上昇)
従業員:(不足)-(過剰)

6・7月期のポイント

業況DIのマイナス幅は2期ぶりの改善も、原材料価格の上昇による採算悪化の懸念あり。風林火山ブーム、圏央道開通による秋の観光シーズンに期待。

6・7月の状況を見ると、全産業合計の業況DI(前年同月比ベース)は前期(4・5月期)水準(▲40.4ポイント)より5.2ポイント改善で2期ぶりの改善となり、▲35.2ポイント(前年同期比2.8ポイント悪化)となった。売上DIは▲22.8ポイントで、前期比9.3ポイント改善(前年同期比2.2ポイント悪化)、採算DIは▲31.5ポイントで、前期比1.8ポイント改善(前年同期比4.5ポイント悪化)した。

また、全体業況DIは、調査開始(平成6年4・5月期)以来79期連続マイナス水準であり、マイナス2桁水準では平成6年10・11月期以来77期連続となっている。

産業別に見ると、製造業の業況DIは、▲39.0ポイントで前期に比べてマイナス幅が2.2ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が13.4ポイント悪化した。業種別でみると工業製品は14.3ポイントで前期と比較するマイナス幅が34.3ポイント改善し、前年同期と比較すると5.7ポイント悪化している。逆に食品は▲16.7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が25.8悪化し、前年同期と比較すると23.3ポイント改善している。食品はトウモロコシ等原材料の値上げの影響と中国産の原料に対する懸念で、先行き不安との声がある。

建設業の業況 DI は、▲36. 1ポイントで前期に比べてマイナス幅が13. 9ポイント改善し、前年同期と比較してもマイナス幅が17. 2ポイント改善している。業種別でみると建築は▲33. 3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が22. 3ポイント改善し、前年同期と比較してもマイナス幅が16. 7ポイント改善している。また土木は▲66. 7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が16. 6ポイント改善し、前年同期と比較すると6. 7ポイント悪化している。鉄鋼では▲28. 6で前期と比較するとマイナス幅が8. 2ポイント改善している。今期は建設業全体で、業況DIが改善しているものの、依然として公共事業の減少と安値競争の影響があり、鉄鋼業界からは業界全体として、工事量の減少、工事単価の下落、材料高などの影響で、採算が悪いとの声がある。

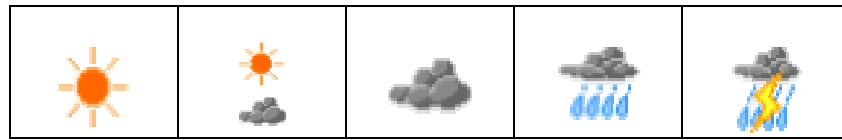
卸売業の業況 DI は、▲36. 0ポイントで前期に比べマイナス幅が4. 9ポイント改善し、前年同期と比較するとマイナス幅が15. 2ポイント悪化している。業種別では、食品は▲25. 0ポイントで前期と比較すると同水準であり、前年同期と比較すると25. 0ポイント悪化している。その他は▲40. 0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が10. 0ポイント改善し、前年同期と比較するとマイナス幅が17. 8ポイント悪化している。食品からは中国食品の不良により国内食品に不足が出ているとの声がある。

小売業の業況 DI は、▲39. 5ポイントで前期に比べマイナス幅が6. 4ポイント改善し、前年同期と比較するとマイナス幅が1. 7ポイント悪化している。業種別では食品が0. 0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が28. 6ポイント改善し、前年同期と比較しても50. 0ポイントと大幅に改善している。事務用品は▲50. 0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が25. 0ポイント悪化し、前年同期と比較しても7. 1ポイント悪化している。大型店は▲16. 7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が3. 3ポイント改善し、前年同期と比較すると16. 7ポイント悪化している。事務用品では、原紙を中心に全般的に価格が上昇、趣味日用品からは、安定した気温上昇のあった6月は夏物が好調に推移したものの、7月は梅雨の関係で低調であったので、8月に期待したいとの声がある。

サービス業の業況 DI は、▲18. 2ポイントで前期に比べマイナス幅が5. 8ポイント改善し、前年同期と比較してもマイナス幅が15. 1ポイント改善している。業種別にみると、観光は▲25. 0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が10. 7ポイント悪化し、前年同期と比較すると8. 3ポイント改善している。飲食は▲33. 3ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較すると4. 2ポイントと改善している。ホテル・旅館では風林火山博への観光客の大半が日帰り客であることと、8月に新しくオープンするビジネスホテルの影響で客足の減少が予想されているものの、圏央道開通に伴い、秋の観光シーズンに期待する声も聞かれる。飲食では依然として、酒類の売上げ低下と仕入材料の上昇で採算の悪化を懸念している。

全産業合計の業況DIをみると、▲35. 2ポイントで、前期よりマイナス幅が5. 2ポイントの改善で、2期ぶりの改善となった。また向こう三ヶ月の先行き見通しは、全産業合計の業況 DI で▲25. 3ポイントと前期よりマイナス幅が4. 8ポイント改善となり2期ぶりの改善となった。

景況天気図



とくに好調

好調

まあまあ

不振

きわめて不振

(50 ≤ DI)

(25 ≤ DI < 50)

(0 ≤ DI < 25)

(▲ 25 ≤ DI < 0)

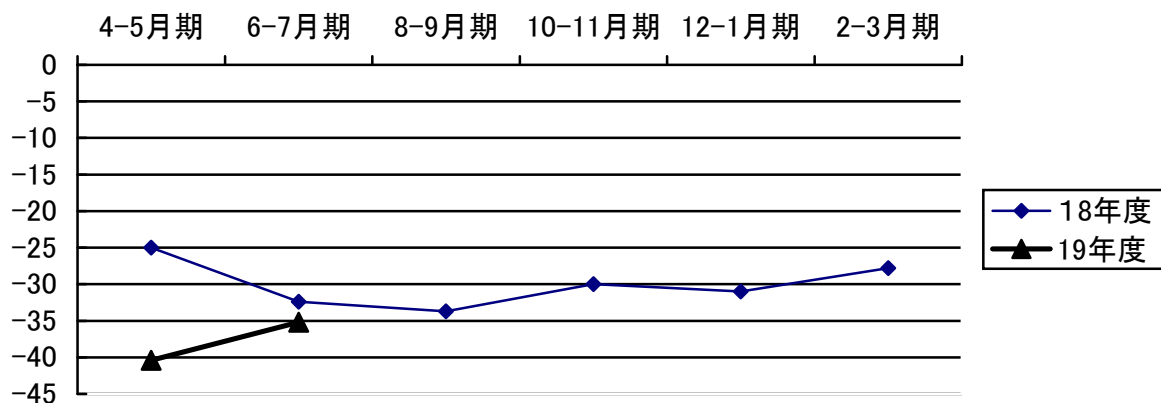
(DI < ▲ 25)

★ 6・7月期 ★

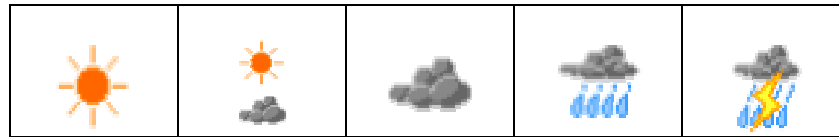
	全産業		製造業		卸売業		建設業		小売業		サービス業	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	▲35.2	▲25.3	▲39.0	▲19.5	▲36.0	▲24.0	▲36.1	▲38.9	▲39.5	▲31.6	▲18.2	▲4.5
売上	▲22.8	▲14.2	▲22.0	▲14.6	▲16.0	4.0	▲25.0	▲22.2	▲39.5	▲21.1	0.0	▲9.1
採算	▲31.5	▲25.9	▲34.1	▲29.3	▲24.0	▲16.0	▲33.3	▲36.1	▲42.1	▲28.9	▲13.6	▲9.1
仕入単価	▲46.9	▲42.6	▲58.5	▲39.0	▲48.0	▲56.0	▲72.2	▲69.4	▲15.8	▲21.1	▲36.4	▲27.3
従業員	1.9	3.7	2.4	2.4	4.0	12.0	▲2.8	2.8	5.3	5.3	0.0	▲4.5
金融の貸出し	▲11.1	▲9.9	▲17.1	▲14.6	0.0	0.0	▲16.7	▲16.7	▲7.9	▲5.3	▲9.1	▲9.1

★ 業況DIの推移(前年同期比) ★

	4-5月期	6-7月期	8-9月期	10-11月期	12-1月期	2-3月期
業況(18年度)	-25.0	-32.4	-33.7	-30.0	-31.0	-27.8
業況(19年度)	-40.4	-35.2				



景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振

(5 0 ≤ DI) (2 5 ≤ DI < 5 0) (0 ≤ DI < 2 5) (▲ 2 5 ≤ DI < 0) (DI < ▲ 2 5)

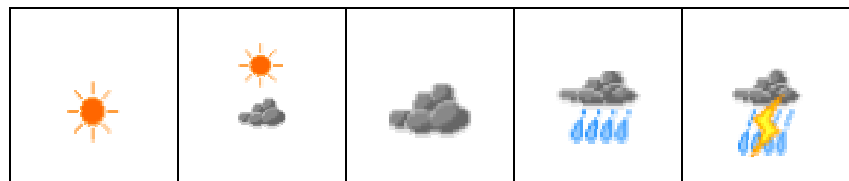
★製造業★

	製 造 業		食 品		家 具		工 業 製 品		宝 飾		織 維	
	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し
業況	▲39.0	▲19.5	▲16.7	▲41.7	▲80.0	▲60.0	14.3	0.0	▲81.8	▲9.1	▲33.3	▲16.7
売上	▲22.0	▲14.6	8.3	▲25.0	▲60.0	▲60.0	14.3	0.0	▲63.6	0.0	▲16.7	0.0
採算	▲34.1	▲29.3	▲16.7	▲50.0	▲60.0	▲80.0	0.0	▲14.3	▲72.7	▲9.1	▲16.7	0.0
仕入 単価	▲58.5	▲39.0	▲66.7	▲58.3	▲100	▲80.0	▲14.3	0.0	▲81.8	▲36.4	▲16.7	▲16.7
従業員	2.4	2.4	8.3	8.3	▲20.0	▲20.0	28.6	28.6	▲18.2	▲9.1	16.7	0.0
金融の 貸出し	▲17.1	▲14.6	▲16.7	▲16.7	▲20.0	▲20.0	0.0	0.0	▲27.3	▲18.2	▲16.7	▲16.7

★建設業★

	建 設 業		建 築		土 木		鉄 鋼	
	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し
業況	▲36.1	▲38.9	▲33.3	▲22.2	▲66.7	▲66.7	▲28.6	▲38.1
売上	▲25.0	▲22.2	▲22.2	▲11.1	▲83.3	▲33.3	▲9.5	▲23.8
採算	▲33.0	▲36.1	▲55.6	▲44.4	▲50.0	▲83.3	▲19.0	▲19.0
仕入 単価	▲72.2	▲69.4	▲77.8	▲66.7	▲66.7	▲83.3	▲71.4	▲66.7
従業員	▲2.8	2.8	0.0	22.2	▲50.0	▲50.0	9.5	9.5
金融の 貸出し	▲16.7	▲16.7	▲11.1	▲22.2	▲50.0	▲66.7	▲9.5	0.0

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振
 (50 ≤ DI) (25 ≤ DI < 50) (0 ≤ DI < 25) (▲25 ≤ DI < 0) (DI < ▲25)

★サービス業★

	全般		ホテル・旅館		観光		飲食	
	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し
業況	 ▲18.2	 ▲4.5	 0.0	 25.0	 ▲25.0	 ▲25.0	 ▲33.3	 ▲16.7
売上	 0.0	 ▲9.1	 ▲12.5	 ▲12.5	 12.5	 25.0	 0.0	 ▲50.0
採算	 ▲13.6	 ▲9.1	 ▲12.5	 0.0	 ▲12.5	 12.5	 ▲16.7	 ▲50.0
仕入 単価	 ▲36.4	 ▲27.3	 ▲37.5	 ▲25.0	 ▲25.0	 ▲25.0	 ▲50.0	 ▲33.3
従業員	 0.0	 ▲4.5	 0.0	 ▲12.5	 0.0	 12.5	 0.0	 ▲16.7
金融の 貸出し	 ▲9.1	 ▲9.1	 0.0	 0.0	 ▲12.5	 ▲12.5	 ▲16.7	 ▲16.7